

No.	資料タイトル	ページ	確認事項	受領日	関連資料等	確認事項回答	確認事項回答日
1	—		連絡通路接続工事時の緊対所機能移行手順について、緊対所（指揮所）設置及び機能移行時の説明を参考に、設備面及び運用面の観点から説明すること。	2022年5月13日	補足説明資料-6	緊急時対策所機能を代替緊急時対策所から緊急時対策所（指揮所）へ移行した際と同様に、設備面、運用面で問題なく緊急時対策所機能が移行できることを補足説明資料へ明記し、ご説明を行う。	次回ヒアリング
2	概要説明資料 補足説明資料-2		今回の保安規定の変更理由が名称変更のみとなっているが、設備管理や運用の変更があると考えられるため、まず、接続工事後にどのように設備管理や運用が変更になるのか説明し、運用の変更はあるものの保安規定上は名称変更のみであることを説明すること。 概要説明資料にも追記すること。	2022年5月13日	概要説明資料 補足説明資料-5	【概要説明資料】【補足説明資料】 名称変更以外に下位文書が変更になる項目があることを明記し、ご説明を行う。	次回ヒアリング
3	補足説明資料-4		保安規定59条にアニュラスの負圧管理を規定しているが、緊対所のLCO設定箇所には当該規定がない。アニュラスはシールや扉を含めて負圧維持に必要なため、LCO設定されていると思うが、緊対所も居住性の確保という点ではシール部も重要なパーツであるため、緊対所はLCO設定する必要がない旨を説明すること。	2022年5月13日	補足説明資料-4	緊急時対策所にLCO設定が不要な理由を補足説明資料に明記し、ご説明を行う。	次回ヒアリング
4	補足説明資料-4		連絡通路接続工事後の緊対所の加圧試験の実施頻度を、これまでの実施頻度も含め説明すること。玄海のアニュラスシールに行っている負圧試験等を具体的に説明する。	2022年5月13日	補足説明資料-4	連絡通路接続工事後の緊対所の加圧試験の実施頻度を、これまでの実施頻度も含め説明する。また、玄海のアニュラスシールに行っている負圧試験を具体的に説明する。上記内容を補足説明資料に追記し、ご説明を行う。	次回ヒアリング